

# 収入印紙 購入・管理チェックリスト

## 購入前の確認

チェック	確認事項
<input type="checkbox"/>	必要な収入印紙の「額面」と「枚数」を確定した - 基準・補足：手続き・書類に必要な額面が明確になっていること
<input type="checkbox"/>	購入後は原則払い戻しできないことを理解した - 基準・補足：ただし、貼り間違いや未使用の場合は、税務署で還付手続き（銀行振込）が可能
<input type="checkbox"/>	収入印紙と収入証紙を取り違えないことを確認した - 基準・補足：収入印紙＝国、収入証紙＝地方自治体への手数料等で用途が異なる
<input type="checkbox"/>	銀行では収入印紙を取り扱っていないことを確認した - 基準・補足：ゆうちょ銀行は同一事業所内に郵便局窓口併設の場合がある

## 購入場所の選定

チェック	確認事項
<input type="checkbox"/>	郵便局で購入する場合、取扱い（全31種類の在庫有無）を事前確認した - 基準・補足：中小規模の郵便局では在庫や取扱いがない場合がある
<input type="checkbox"/>	郵便局の購入可能時間（原則：平日9:00～17:00）を確認した
<input type="checkbox"/>	コンビニで購入する場合、基本は200円印紙のみ置かれていることを確認した - 基準・補足：コンビニ側が印紙を切らしているリスクを考慮する
<input type="checkbox"/>	法務局で購入する場合、窓口が平日日中のみである点を織り込んだ - 基準・補足：登記等の手続きに応じて案内してもらえることがある
<input type="checkbox"/>	金券ショップで購入する場合、在庫・種類・販売価格が店舗ごとに異なる点を確認した
<input type="checkbox"/>	ネットオークションで購入する場合、個人間取引リスクを理解し、出品者の評価・履歴を確認した

## 高額面（例：10,000円）の入手

チェック	確認事項
<input type="checkbox"/>	10,000円の収入印紙は「郵便局／法務局／金券ショップ」が主な候補であることを確認した
<input type="checkbox"/>	郵便局で10,000円を購入する場合、事前に電話等で在庫確認した
<input type="checkbox"/>	金券ショップで10,000円を探す場合、取扱いがない可能性もある前提で代替案を用意した

## 郵便局での購入手順

チェック	確認事項
<input type="checkbox"/>	最寄りの郵便局を調べ、「郵便」窓口へ行くことを確認した
<input type="checkbox"/>	窓口で「購入する旨」と「必要額面・枚数」を明確に伝える準備ができている
<input type="checkbox"/>	支払いは原則現金であることを確認し、現金を準備した - 基準・補足：キャッシュレスは基本不可（コンビニは一部例外の可能性あり）。
<input type="checkbox"/>	受け取り時に、額面と枚数に誤りがないかその場で確認した - 基準・補足：小さく間違いやすいため、受取直後に確認する。

## 購入後の対応（交換・還付の理解）

チェック	確認事項
<input type="checkbox"/>	汚損していない未使用の印紙は、郵便局で手数料（1枚5円）を支払えば、他の額面に交換できることを確認した
<input type="checkbox"/>	必要額以上の収入印紙を使用した場合、税務署で還付請求できる場合があることを確認した

## チェック漏れ防止のための注意事項

チェック	注意事項
<input type="checkbox"/>	額面・枚数を確定しないまま購入すると、払い戻し不可のため損失につながる
<input type="checkbox"/>	コンビニは200円のみの場合が多く、急ぎの高額面には向かない
<input type="checkbox"/>	郵便局は小規模局で在庫がない場合があるため、高額面は事前確認が有効である
<input type="checkbox"/>	収入印紙と収入証紙は用途が異なるため、名称が似ていても混同しない

※2025年12月時点の情報をもとに作成しています